

市政情報 BOX

福祉タクシー利用券の申請を

在宅の重度腎臓機能障害者が、通院のために利用するタクシー料金の一部を助成します。

【対象】次の条件を全て満たす人

- ◆在宅の腎臓機能障害者で身体障害者手帳1級を所持
- ◆人工透析療法を受け通院している
- ◆自動車税・軽自動車税の減免を受けていない
- ◆同一世帯の所得税の合算額が一定基準以下

【助成額】年間24,000円分(年度途中の場合1か月当たり2,000円分を交付)

【申請方法】6月7日(金)までに身体障害者手帳と印鑑を持参し、障害福祉・国民年金課(☎66・1033)か西支所保健福祉係(☎77・2253)へ。

緊急地震速報訓練を実施

6月18日(火)に、防災行政無線やメール配信サービスで緊急地震速報訓練を行います。

速報から揺れが来るまでの時間は数秒~数十秒しかありません。情報を確認したら、机の下にもぐるなど、自分の身を守る行動をとってください。

また、火元を確認する、非常持出品を持ち出すなど、揺れが収まった後の行動も確認してみてください。

▶詳しくは、危機管理・防災課(☎66・1089)へ。

由良川の洪水情報を緊急速報メールで発信

由良川で氾濫の危険が高まったとき、国土交通省近畿地方整備局から、緊急速報メールが市内全域に発信されます。メールが届いたら、雨の降り方や由良川の水位を国土交通省のホームページ「川の防災情報」(右コードからアクセス可)などで確認を。



▶詳しくは、危機管理・防災課(☎66・1089)へ。

障害者施策推進協議会の市民委員を募集

障害児・者の施策の総合的かつ計画的な推進について必要な事項を調査・審議するため、障害者施策推進協議会の市民委員を募集します。任期は2年。

【対象】市内在住の20歳以上で協議会に出席できる人

【募集人数】若干名(作文で選考)

【申し込み方法】住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号かファクス番号、作文(次の3つのうち1つを選び800字程度で。
①障害児・者の地域生活を支えるための施策について②障害者の就業を促進するための施策について③障害の特性に応じたコミュニケーション支援の啓発について)を6月21日(金)までに郵送かファクス、メール、持参で障害福祉・国民年金課(☎66・1033、FAX62・7957)へ。

「経済センサス基礎調査」にご協力を

国内の事業所や企業の基本的構造を明らかにすることなどを目的に「経済センサス基礎調査」が行われます。市では、6月~11月に市内の全ての事業所などを対象に実施しますので、調査票の記入にご協力をお願いします。

▶詳しくは、総務課(☎66・1044)へ。

マイ・リサイクル店のご利用を

市では、店頭での牛乳パック・トレー・ペットボトルなどの回収や創意工夫によるごみ減量化に取り組んでいる小売店を「マイ・リサイクル店」に認定しています(4月1日現在20店、収集物など詳細は右コードからアクセス可)。ぜひご活用を。



【認定店】◆さとうフレッシュバザール舞鶴京田店◆さとうバザールタウン店◆さとうフレッシュバザール舞鶴浮島店◆舞鶴市役所売店◆丸二金物◆田中屋文具店◆東舞鶴志摩至誠堂◆ベルマートいいだ旬工房◆シオミ◆フクヤ白鳥店◆フクヤこうじや店◆フクヤ東舞鶴店◆フクヤ西舞鶴店◆フクヤ中舞鶴店◆リサイクルブティックCOCOA◆らぼーる(エール)◆にしがき下福井店◆にしがき福来店◆にしがき北浜店◆にしがき東舞鶴店

※マイ・リサイクル店として協力いただける小売店も募集中
▶詳しくは、生活環境課(☎66・1005)へ。

長寿社会プラン推進会議の委員を募集

高齢者保健福祉計画や介護保険制度の事業計画の進行管理と策定、保健・医療・福祉施策について、市長の諮問に応じて調査・審議する「長寿社会プラン推進会議」の委員を募集します。任期は3年。

【対象】市内在住の40歳以上で会議に出席できる人

【募集人数】若干名

【申し込み方法】住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、作文(800字以内で高齢者の保健福祉施策や介護保険制度に思うこと)を記入し、6月12日(火)までに郵送かファクス、メール、持参で高齢者支援課(☎66・1013、FAX62・7957)へ。

40歳以上の国保加入者は特定健診の受診を

40~74歳の国保加入者に特定健診を実施(対象者には案内済み。ただし、国保の助成を受けて人間ドックを受診する人は対象外)。

【日時・場所】◆個別健診(市内の医療機関)…6~9月に市が指定する医療機関へ直接申し込み◆集団健診(中総合会館・文化公園体育館など)…8~12月の指定日に実施、専用はがき(健診のお知らせ兼受診券と同時に発送済み)で申し込みが必要。
【健診内容】身体計測や尿・血液検査など。

▶詳しくは、保険医療課(☎66・1106)か健康づくり課(☎65・0064)へ。



▲舞鶴の自然を満喫



▲ボランティアの皆さんの温かいおもてなし

5月5日、大浦地域を中心に舞鶴の自然豊かなコース(42キロ、33キロ、18キロの3コース)を走る「第3回みなと舞鶴とれとれトレイルランin大浦」が開催されました。
当日は快晴に恵まれ、北海道から福岡県まで全国各地から参加したランナーが、新緑の山々や美しい海など舞鶴ならではのコースを楽しみました。

この大会は、舞鶴トレイルラン大会実行委員会の主催で、その他にも舞鶴市民を中心とした約150人のボランティアの皆さんの協力により運営されました。大会当日はエイドステーション(給水など)やコース誘導、写真撮影、完走後の食事提供など、さまざまな場面で活躍されていました。
選手からは、素晴らしいコースと温かみのある大会運営が大変好評で、地域の絆を深め、魅力を発信する素晴らしい大会となりました。
《スポーツ振興課》

舞鶴の豊かな自然の中を621人が走り抜ける
みなと舞鶴とれとれトレイルランin大浦

新元号「令和」の幕開けとなった5月1日、令和初日と大安が重なった記念すべきこの日、市では28組の夫婦が誕生しました。婚姻届を提出した後に、市が設置した「令和パネル」の前で仲良く記念撮影をする夫婦の姿も見られ、幸せムード漂う一日となりました。
《広報広聴課》



▲令和パネルの前で記念撮影



▲令和パネルの前で記念撮影

平和について考える
長崎の被爆体験と舞鶴の引け揚げを伝え合う

5月10日、総合学習の一環で、長崎県被爆体験伝承者の平田周さんが若浦中学校を訪問。全校生徒約120人に家族の被爆体験や戦争の悲惨さ、平和への思いなどを講話しました。
同校からは、引揚記念館で語り部として活躍する8人の生徒が「白樺日誌」「岸壁の母」など、学校で学んでいるシベ



▲平田さんの話に耳を傾ける



▲語り部の生徒による発表

末永くお幸せに！
幸せいっぱい「令和婚」市でもお祝い

リア抑留や引き揚げについての史実を発表しました。

《学校教育課》

また、5月22日~24日には3年生が修学旅行で長崎県を訪れ、一人ひとりが自分の言葉で、現地の人に対して引き揚げについて発信してきました。

《学校教育課》